

日本代表チーム欧州遠征 (23)



成田で怪しげなメガネをかける長畑コーチ。大門選手（日田林工高校）、重田コーチとともにルツエルンへ向かう。

7/4(土) AM

日本時間での午前中に、長畑コーチ、重田先生、大門選手がルツエルンを目指して成田出発されました。大門選手はWorld Rowing Cup IIIではLW1Xにて出場予定です。ルツエルンではスイス選手権が開催されるため、コース閉鎖が7:45ということで、すこし早めのトレーニングに切り替え、6時ごろコースへ向かいました。

朝早くでしたが、レースを控えた多くのクルーが水上に出ていましたが、レース前の戸田のように大混雑することはなく、予想よりも空いていました。

プログラムは12km(30strs-on/20strs-off×4を含む)。

寝苦しい夜が続いており、寝不足の選手もいるようでしたが、いつものトレーニング時間と比べると気温が低く、快適だったようです。

7:45にコース閉鎖ということでしたが、7:30ごろよりコース内にゴムモーターが出され、艇をそろそろ上げるよう指示しておりました。時間ぎりぎりまで漕いでいるクルーは少なく、7:45にはレースを控えるクルーのみが水上に出ていました。それもそのはず、8:00からレースが開始され、5分間隔で発艇しており、次から次へとレースが展開されていました。

午後は各自調整としました。猛暑が続く中、体調管理が難しくなっており疲れがなかなかとれない選手もいるようです。夕食前に成田空港を出発した3名が無事ルツェルンに到着されました。例年にない暑さにみなさんは非常に驚いておりました。長畑コーチは夕食時に女子選手と軽くミーティングをし、現在の様子を確認しておりました。明日もスイス選手権が開催されるため、乗艇はレース終了後に行う予定です。



ルツェルンのコース



LM1X 古田選手（明治大学）

LW2X 上野選手、上田選手（明治安田生命）



LM4- 杉嶋選手、石田選手（東レ滋賀）、
陶山選手（明治安田生命）、小林選手（戸
田中央総合病院RC）

LM4- 片岡選手（明治安田生命）、田立選
手（戸田中央総合病院RC）、西村選手、
今井選手（ともにNTT東日本）

